校内情報研修（一斉型）

「１人１台端末の『知る』『慣れる』『活用する』を支える授業参考事例例」

「１人１台端末の『知る』『慣れる』『活用する』を支える授業参考事例」

目　　的：担当する児童生徒の「夢」や「願い」を叶える１人１台端末の活用を考え、実践につなげる

実施時期：学期中、長期休業中（６～12月）

内　　容：１人１台端末の「知る」「慣れる」「活用する」を支える授業参考事例を活用した研修

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日常生活の指導 | 作業学習（工芸班） |  作業学習（陶芸班） | 生活単元学習 |

URL : <https://www.center.shizuoka-c.ed.jp/page_20230316234002>

研修日程（目安30分）

|  |  |
| --- | --- |
| 時期 | 内容 |
| 研修前 | ・授業参考事例の中から研修で使用する事例を選択・資料の配付（紙面またはデジタル） |
| 研修当日 | ・研修の目的、内容、流れの説明（３分）・授業参考事例の読み込み（５分）・ワーク１（５分：個人２分、ペアまたはグループワーク３分）　「この事例の児童生徒の、将来の「夢」や「願い」は何でしょうか」・ワーク２（５分：個人２分、ペアまたはグループワーク３分）　「児童生徒の「夢」や「願い」を実現するために、端末のどのような強みを生かしているのでしょうか」・ワーク３（５分：個人２分、ペアまたはグループワーク３分）　「この事例を参考に、目の前の児童生徒の「夢」や「願い」を実現するために、どのような実践をしたいと思いますか」・意見の共有（５分）　　※いくつかのグループにワーク３の実践を発表してもらう・まとめ（２分）　　※研修の様子を振り返り価値付けてまとめる |
| 研修後 | ・研修内容の共有（特にワーク３で検討した実践について共有する）・研修を踏まえて行った実践の共有　　※共有については校内掲示板やクラウドを活用する |

　※各校の実態に合わせて内容や時間は適宜アレンジする

校内情報研修（一斉型）

「SAMRモデルを参考に１人１台端末（ICT）の活用を考える」

「SAMRモデルを参考に１人１台端末（ICT）の活用を考える」

目　　的：担当する児童生徒の「夢」や「願い」を叶える１人１台端末の活用を考え、実践につなげる

実施時期：学期中、長期休業中（６～12月）

内　　容：SAMRモデルを参考に、各自の実践の発展を検討する

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研修スライド | 演習スライド | 【備考】・研修スライドは各校の実態に合わせ、内容などを適宜アレンジする・演習スライドは閲覧専用のため、ダウンロードやコピーをして利用すること・Google Classroomなどを活用して資料の配布やスライド閲覧をすることも可能 |

URL : <https://www.center.shizuoka-c.ed.jp/page_20230316234002>

研修日程（目安30分）

|  |  |
| --- | --- |
| 時期 | 内容 |
| 研修前 | ・パッケージを参考にして研修スライドの作成・デジタル資料の準備（例：Google Classroom、Googleスライド）・演習のグルーピング（例：４人程度の学部や教育課程の混合グループ） |
| 研修当日 | 研修スライドに沿って研修を進める①ICT（１人１台端末）活用のメリットは？（５分）　※先生方の日々の業務や生活におけるICT活用について意見交換を行い、ICT活用のメリットを改めて実感できるようにする②授業や生活における活用のポイントは？（５分）③ICT（1人１台端末）活用を発展させるには？（20分）　演習：SAMRモデルでICT活用を考える　・スライド「SAMRモデルで活用を考える」を開く　・自分のグループのスライドを選択　・S【代替】を個人で考える　・グループで１つS【代替】を選び、A【拡大】、M【変形】、R【再定義】を検討　・全体でスライドの共有・発表　　※最後に研修の様子を振り返り価値付けてまとめる |
| 研修後 | ・研修内容の共有　　※研修で使ったスライドを校内で閲覧できるようにする（掲示板などを活用）・研修を踏まえて行った実践の共有 |

　※各校の実態に合わせて内容や時間は適宜アレンジする